



出前講座報告書vol.6



平成26年度 保健師等支援研修会
南会津保健福祉事務所
2014年11月11日 2014年12月12日



テーマ

健康情報を使う力、伝える力:ヘルスリテラシー



テーマは「健康情報を読み解く力、伝える力：ヘルスリテラシー」でした。2回シリーズで、健康情報を伝える時の、言葉、文章、図表、イラストの使い方のテクニックを学ぶ講義でした。具体的には、帯2、SAM、マーカー法、リスクの表現などです。

グループワーク



1回目の様子

第1回目は、課題の文章について、どこが分かりにくい、どうすれば分かりやすくなるかを話し合いました。吉田先生の講評では、事業目的の確認と、伝える内容のポイントの絞り込みが重要であると、強調してくださいました。

アンケート集計結果

1回目 参加者数は12人でした。

評価項目	「(大いに) そう思う」*1
研修の資料や進行について 配布資料は適切だった 時間配分は適切だった 進行は適切だった	100% 91% 100%
第一部の講義について ヘルスリテラシーの基礎について理解できた 講義は今後の保健活動に役立つと思う	100% 100%
第二部の話し合いについて 話し合いは今後の保健活動に役立つと思う	100%

2回目 参加者数は10人でした。

評価項目	「(大いに) そう思う」*1
研修の資料や進行について 配布資料は適切だった 時間配分は適切だった 進行は適切だった	100% 90% 100%
第一部の講義について 文章、リスク、図表を提示するコツについて理解できた 講義は今後の保健活動に役立つと思う	100% 100%
第二部の話し合いについて 話し合いは今後の保健活動に役立つと思う	100%
前回の振り返りについて 学んだことを保健活動に生かした	57%*2

第2回目も2グループで、リーフレットをどう知れば分かりやすくなるかを話し合いました。安井先生の講評では、何を伝えたいのかをよく考えることの重要性について再確認しました。



2回目の様子

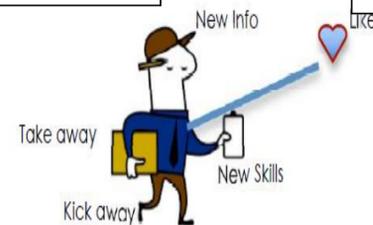
学んだことの振り返りメモ

- ・ [ケース：将来つかいたいこと][頭：新しい情報][ハート：お気に入り][足：役立ちそうにないこと][手：新しい技術]のカテゴリー分けをして要点をまとめました。
- ・ カッコ内は複数回答者数です。2人以上の項目を掲載しました。

頭：新しい情報
・ピクトグラフ(2)
・図表、イラストの表し方(2)

ケース：将来つかいたいこと
・マーカー法(2)
・リーフレット作成に應用(2)

ハート：お気に入り
・マーカー法(5)



足：役立ちそうにないこと

手：新しい技術
・ピクトグラフ(2)
・SAM(2)

編集後記

皆様とても熱心に課題に取り組んでくださり、保健所長金成先生と総務企画部長齋藤様にもご参加いただき、組織・地域全体でのヘルスリテラシーの向上が期待されるところです。

研修時間が1時間半と短めだったため、1回目はいつも使っているポストイットを使わずに進めましたが、書くことによる意見出しは、活発な意見交換のポイントということがあらためて認識でき、第2回目はポストイットを使いました。私達も学びながらこの研修を続けていきたいと思ひます。

